

広島市立広島市民病院
自動ジェット式超音波洗浄装置システム
技 術 仕 様 書

地方独立行政法人 広島市立病院機構

1. 調達物件の背景及び目的

ジェット式洗浄装置は滅菌の前処理として、再使用医療器具の確実な洗浄を行うために必須の装置である。

既設装置は平成18年度購入品で既に耐用年数を超過しており、長期使用による部品故障等、不具合により頻繁に修理を要しており、都度、洗浄や滅菌業務に支障を来している。現在、2槽目（超音波洗浄槽）は修理不能のため使用できず、超音波による精密洗浄が行えていない状況となっている。

洗浄装置はフル稼働の状況であり、装置の安定稼働は必要不可欠である。しかし老朽化した装置では、今後も修理が増えることが予想され、また応急的な修理を行っても性能向上は見込めず、再使用医療器具を安全に安定供給するためには本調達が必要である。

2. 調達物件名及び構成内容

自動ジェット式超音波洗浄システム----- 1式

構成内訳

- ・ 自動ジェット式超音波洗浄装置 本体----- 4台
- ・ 洗浄、滅菌装置管理システム----- 1式
- ・ 専用台車 ----- 12台
- ・ フリーラック（4段）----- 5台
- ・ 麻酔器材ラック----- 1台
- ・ 哺乳瓶洗浄ラック----- 4台
- ・ ボトル洗浄ラック----- 1台
- ・ 容器洗浄用バスケット----- 4個
- ・ 吸引管ホルダ----- 2個
- ・ ハンドピース洗浄用アダプター----- 40個
- ・ パスボックス----- 1台
- ・ 洗浄バスケット----- 5個
- ・ STFロードチェックホルダ----- 16個

既存品の撤去・搬入・電気、配管を含んだ据付工事・試運転調整等を含む。

3. 技術的要求要件

- (1) 本調達物件に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要求要件」という。）は、別紙に示すとおりである。
- (2) 技術的要求要件は、全て必須の要求要件である。

- (3) 必須の要求要件は、発注者の必要とする最低限の要求要件を示しており、本調達物件の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 本調達物件の性能等が技術的要求を満たしているか否かの判定は、広島市立広島市民病院医療機器選定委員会及び広島市立病院機構本部事務局で実施する入札契約審査会において、本調達物件に係わる技術仕様書に対する提案書やその他入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。
- (5) 本調達物件の構成においては、全て新品であること。引上げ品等使用している場合は落札決定の対象から除外する。

4. その他

(1) 仕様に関する留意事項

- ① 本調達物件のうち医療用具に関しては、入札時点で「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（旧薬事法）」に定められている製造の承認を得ている機器であること。
- ② 本調達物件は、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時に製品化されていない機器で応札する場合は、技術的要求を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。

(2) 提案に関する注意事項

- ① 提案に際しては、提案システムが本仕様書の要求要件をどの程度満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的、かつ、分かりやすく記載すること。
したがって、本仕様書の技術的要求に対して、単に「できます。」「提案します。」といった文章のみで、その根拠となるデータ等を示さず具体性のない提案書の場合、評価できないため不合格とする。
- ② 提出資料等に関する照会先を明記すること。
- ③ 提出された内容について、ヒアリングを行う場合があり、ヒアリングについて打診を受けた場合は、必ず対応すること。